

一緒に活動しませんか

「MOCOフェスタ」出展
広報活動とミャンマー地震被害者支援募金
5月10日

守谷駅でのイベントに参加させていただきました。皆様からのたくさんの支援募金ありがとうございました。



「商工まつり」出展
広報活動とラオスCCC支援募金
9月27日～28日の2日間

守谷市と以前から交流のあるラオスの紹介をさせていただきました。支援募金のご理解、ご協力、本当にありがとうございました。



日本語講座委員会



『日本語講座』は今年第94回を迎え、32年目となります。在留外国人が約400万人の多文化共生社会の時代を迎え、日本語習得の支援を軸に、休憩時は対話を通じて情報交換や異文化紹介をし、草の根の国際交流を担っています。世界中、人権を尊重する基盤があれば、人は人として対等、等価に過ごせます。

講師募集しています(随時)。資格・経験等、一切不問です。一緒に学びあい、楽しみましょう。お待ちしております。

講師募集 ボランティア講師を随時募集中です。【年齢・経験・資格 不問】

お問合せ nihongo@mifa.info

語学研修委員会

【英語でおしゃべり】

毎月第1土曜の午前中、英語でおしゃべりを楽しんでいます。外国人参加者の母国の文化や習慣を学んだり、日本文化の紹介を英語で言えるように取り組んでいます。外国人参加者も増え、ランチセッション等の交流会を通じて国際交流の場と笑顔を広げています。

【ドイツ語に親しむ会】

守谷市国際交流委員のシルビアさんも参加され、原則毎月第4水曜日の午後にログハウスにて開催しています。各自の近況報告やメンバーが選んだテーマについてドイツ語や日本語で会話や読解を行い、楽しい時間を過ごしています。



お気軽にお問合せください♪

イベントや企画会議はログハウスでおこなっています。

[E-MAIL] contact@mifa.info



FACEBOOK QRコード ホームページ QRコード インスタグラム QRコード YouTube QRコード



No. 74
守谷市国際交流協会 広報誌 April 1, 2026

newsletter
Moriya International Friendship Association



姉妹都市マインブルク生誕1200周年祭



マインブルク市 生誕1200周年祭

ドイツ、マインブルク市生誕1200周年祭に招待され、祭典と交流会に参加してきました。祭典は7月23日から27日に開催され24日の式典では、MIFA小川会長がマインブルク市と守谷市との姉妹都市提携の経緯を話され、両市の長きにわたる交流に大喝采を受けました。これからも歴史ある美しいマインブルク市と良好な姉妹都市関係が続くことを願いました。



式典の様子(左から藤坂副市長、小川会長、ヘルムート・フィヒトナー市長)

第23回 MIFAコンサート

～ヨーデルとバイエルンアルプス民謡コンサート～

2025年9月20日 世界を知ろう委員会
会場 ログハウス

ドイツバイエルン民謡とヨーデルのコンサートは守谷市の姉妹都市マインブルク出身のマリア・ライザーさんとステマス・ムジの仲間が、ビールジョッキのすねあてを着けて陽気に歌い、ダンスを披露しログハウスの聴衆も大いに盛り上がりました。ビールは無くてもまるでビアホールにいるような楽しさでした。



ラオス訪問 ラオスアンパバーンスタディーツアー 2025 CCC、SOS訪問



MIFAは、ラオスアンパバーンにある子供文化センター（CCC）と26年間交流を継続しており、2025年12月18日から23日まで6日間のラオススタディーツアーを実施しました。このツアーでは、2024年2月に日本に招聘した学生たちと再会し、アルバムを届けました。また、4期にわたりMIFAが招聘した学生たちとの晩餐会も開催。他にもCCCの運営を支援する有意義な活動ができました。

※1：CCC：Children's Cultural Center
 ※2：SOS：SOS Children's Villages

MIFAフェスタ 30ヶ国以上の外国人が集い市民と交流 第26回MIFAフェスタ2025 ~われら地球人~

2025年10月19日
 会場：ランチパーク守谷

パフォーマンスコーナーは中学生による吹奏楽の演奏で始まり、その後ダンスやひょっこり踊り、外国人の方の踊りなどで盛り上がりました。

数ある体験コーナーの中では兜や鎧の試着体験が外国人だけでなく市民の方にも人気でした。また会場にいる方に出身国を聞いて集めるスタンプラリーでは多くの子ども達も参加していました。

今年も守谷高校生などのスタッフが大勢参加して交流を楽しんでいました。次回は皆様のスタッフとして参加をお待ちしています。



デンマーク交流 デンマークの音と視覚の競演日 日程：11月24日

デジタル分野で関係の深いデンマークからはヨハンナさんが、音声を視覚化、音階化した楽曲で、ログハウスの聴衆を北欧にいざないました。後半はワークショップを実施、聴衆が3班に分かれ、班ごとに発信する別々の言葉と音階が一つの作品に昇華していく経験したことのない不思議で楽しい体験をし、先進音楽の持つ未知の世界や可能性を実感しました。



MIFA第30回世界を知るシリーズ「深掘りデンマーク王国」開催 日程：3月15日

昨年11月のMIFAコンサートでのデンマーク紹介に続き、今年3月15日、デンマーク王国大使館員のイェンセンさんが守谷を再訪し、デンマークの歴史、文化や習慣についてより深く語っていただきました。お茶を飲みながら和気あいあいとした雰囲気の中で気軽に質問もできる楽しい講演会になりました。デンマークと守谷の距離が一段と縮まったと感じました。

ホームステイ受入れ



One-Day Home Visit

2025年11月15日

筑波大学の留学生14人（11ヶ国）を5つの家庭で受け入れ、日帰りのホームステイを楽しみました。事前の問い合わせで、留学生達は日本の日常生活や普段の食べ物に興味があることから、各家庭では出身国の自己紹介に始まり、カードゲームやTVゲームを楽しんだり、お好み焼きなどを一緒に作って食べました。また近所のスーパーへ買い物や、七五三で賑わう神社へお詣りに行くなど、すっかり打ち解け留学生と受入れ家庭双方にとって忘れられない楽しい時間を過ごしました。



ASEANからの留学生と交流

外務省関係団体「ASJA」によるASEAN10か国対象の国費留学生制度で選抜され来日中の留学生5名が8月1日から4日間守谷市を訪れ、MIFAは、ホームステイ、英語チャットサロン参加、アサヒビール工場見学、日本文化体験、JAXA・大洗水族館見学旅行を実施しました。普段勉学で忙しい留学生達は守谷での新鮮な文化体験と人々との交流に目を輝かせ、ホームステイ受入れ家庭の皆さんも家族ぐるみでの国際交流を楽しんでくださいました。

会員インタビュー

今回はアスジャホームステイにご協力くださった、桜田ファミリーにお話を伺いました。

Q：ホームステイ中のお子さんたちやご家族の雰囲気などお聞かせください。
 受け入れたミャンマーのティンさんはとてもよい方で、日本人以上に奥ゆかしく、日本にとっても興味を持ち、熱心なことに驚きました。

Q：ホームステイ後、なにか変化はありましたか？
 ミャンマーが身近になり、ニュースなどでも気にするようになりました。息子は、他の国の文化を通して、世界を近く感じるようになったそうです。また、外国人に対する抵抗感が少なくなったとの事です。

Q：国際交流に対する考えや今後の活動についてお聞かせください
 息子は日本に興味を持ってくれる人がいることに感謝の気持ちをもったそうです。相手を知り、興味を持ち、交流することは、世界平和につながると思います。



写真は佐原へ日帰り旅行に行った時の様子。楽しそうな雰囲気が伝わってきますね！

MIFAオリンピック2025

2025年6月8日
 会場：ログハウス 姉妹都市交流委員会

守谷在住の外国人とMIFA会員で総勢30名が参加するスポーツ大会を開催。ペットボトルボウリング、スイカ割り、輪投げ、玉入れ、スプーンリレーを紅白2組に分かれて競い合いました。参加者は競技が進むにつれて打ち解け、競技の後半では各チーム一丸となって大声で応援するなどして楽しい時間を過ごしました。また大会の準備段階では、競技のアイデアや道具、賞品のメダルなどをMIFAのメンバーが集まって手作りするなど、大いに親睦を深めました。

